

会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成20年度第4回臨時会
開催日時	平成20年12月25日（木曜日）午後1時から3時まで
開催場所	中央図書館会議室
出席者	委員：村田委員、服部委員、吉田委員、木山委員、一方井委員、浅野委員、小西委員、大澤委員 事務局：小池館長、奈良副館長、山川庶務係長
傍聴者	0名
議題	1 図書館基本計画について 2 その他
会議資料の名称	1 西東京市図書館事業計画（案） 2 西東京市図書館組織計画（素案）
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>会長：</p> <p>時間になりましたので、協議会を始めさせていただきます。本日、諸報告はありませんので、早速、図書館基本計画についてということで、図書館事業計画、図書館組織計画について、討議を進めたいと思います。</p> <p>前回まで事業計画について討論を進めてきて、協議会の意見を述べました。その指摘を受けて図書館側で、改めて図書館事業計画を見直し作成しましたので、本日はそれについて副館長から説明していただきます。</p> <p>次に図書館組織計画については、本日新たに取り上げますので、これについては館長から説明していただきます。</p> <p>なお、館長は他の会議出席のため、午後2時に退席しますので、ご了解願います。</p> <p>それでは、副館長から前回に引き続いて図書館事業計画について説明をお願いします。</p> <p>副館長：</p> <p>資料の説明をします。全体の章立てということで、1.総論、2.図書館事業計画、3.組織計画、4.施設計画としました。</p> <p>構成については、図書館事業の見直し（提言）に書かれていることに対して、図書</p>	

館は今後10年間に何をするかという形で述べていこうと考え、今回提案いたします。
時間の関係で、先に館長から組織計画について説明し、残りは後で説明します。

館長：

組織計画について説明します。「西東京市図書館組織計画（素案）」は、全部で8ページの構成になっており、項目は、1 現状、2 組織計画の考え方、3 人事計画、4 研修計画、5 意識改革ということを章立てしています。概略を説明しますと、図書館事業の見直し（提言）をベースにして、枠内に提言の内容を引用して記述し、その下に事務方の考え方を説明しています。

本日、議論していただきたいことのひとつに、職員配置があります。平成25年度職員配置（案）は、図書館が事務局として想定した配置計画案であり、西東京市の人事計画として位置づけられているものではありません。あくまでも想定案ですので、これを基本計画に盛り込むことが適当であるか、議論していただきたいと思います。

会長：

組織計画は、今回初めて提示されたものですので、問題点、質問等ありましたら発言をお願いします。

委員：

人事計画について、司書有資格者を図書館の中でどう配置していくか、市の人事体制の中でどう位置づけていくかコメントする必要があると思います。

図書館のことを専門的にできる職員が必要であるが、市行政の枠組みの中にいるということを忘れてはいけない。しかし、市行政の立場にいる人を図書館に連れてくればよいということとは繋がらない。

市の人事制度の中で、専門職制度が確立していれば一番良いと思う。

委員：

人事計画の中の正規職員配置計画に司書の必要性を明示したら良いと思う。

館長：

職員全員が司書である組織が、望ましい組織なのか必ずしも明確でないので、意見を聞かせていただきたい。

委員：

図書館運営にはいろいろなセクションがあり、資料を中心とした専門職とは別に管理部門があるが、図書館のことが全くわからないでは困る、業務全体を把握できる人が必要である。必ずしも司書でなくても良い。司書の比率は、高い方が良い。司書が管理部門を担うことも良いと思う。

司書率が7割を下回る人事政策はしないしてほしいと思う。そうでないとサービスが低下する。

委員：

図書館という専門性を考慮した人事が行われなければいけないという希望を1行書

いておく必要があると思います。

委員：

図書館職員と一般行政職職員との交流はあるのですか。

館長：

原則、司書は他部局への異動はありません。他の一般職員は3～5年で異動があります。

委員：

どのような道筋をたてて、図書館職員としてのキャリアを積み上げていくかについては、提言には入れてなかったのですが、今回は図書館職員のキャリア形成についても取り上げたら良いと思う。

会長：

組織計画について、他に質問等がありましたらご発言ください。

委員：

嘱託員の役割が重要だと改めて認識しました。

委員：

図書館運営の合理化とその評価については、あえてここに入れる必要があるのかと思います。組織計画なので、図書館運営上の組織の問題を書いた方が良いと思います。

会長：

組織計画については、意見を基に整理していただくとして、前に戻って事業計画に移ります。

副館長：

提言を引用して、コメントを加えるという構成で進めて良いでしょうか。

サービスの充実に各部門のサービス計画が入ります。資料の充実には具体的な数値目標を掲げてみたいと思います。

委員：

成人サービス部門のレファレンスに子ども向けのも入っているが、これは児童サービスに入れた方が良いのではないか。

会長：

協議会のこれからの予定は、1月に資料とサービスについて精査して作成した網羅的な資料を確認し、2月に集約し最終確認することとします。そして3月に、1年かけて計画・素案を審議した具体的感想を、意見書としてまとめることとします。

時間になりましたので、本日の協議会はこれで終了いたします。次回は、1月22日

午後3時から開催予定ですので、よろしくお願いいたします。